



消防大学校だより



消防研修第103号（特集：緊急消防援助隊） の発行

消防大学校では、消防本部等における消防防災体制の強化のための知識・技術の向上に資するために、「消防研修」を昭和40年（1965年）10月に創刊、毎年2回発行し、各都道府県、消防学校、消防本部等に配布しています。

消防研修第103号では、「緊急消防援助隊」をテーマに特集しました。

我が国は、火山、地震そして台風をはじめとした風水害等の自然災害を受けやすい環境にあり、最近においても平成28年には熊本地震及び台風10号による災害、平成29年には栃木県那須町雪崩事故及び九州北部豪雨と、各年でそれぞれ2件もの緊急消防援助隊が出動する事例

が発生しています。今後も、東日本大震災を上回る被害の発生が懸念されている南海トラフ地震や首都直下地震等に備え、引き続き、緊急消防援助隊の活動能力の向上を図る取組みが行われています。

こうしたことから、今回の消防研修では「緊急消防援助隊」を特集し、緊急消防援助隊の概要や登録状況、応援・受援の際の経験や取組事例を解説していただきました。

消防研修第103号は、消防大学校ホームページにも掲載していますので、ご一読いただき、今後の消防をはじめとした各種機関における緊急消防援助隊の推進に活かしていただくことを期待します。

消防研修第103号（特集：緊急消防援助隊）の主な掲載内容

- 緊急消防援助隊について
消防庁国民保護・防災部防災課広域応援室長 本間 和義
- 緊急消防援助隊の概要について
消防庁国民保護・防災部防災課広域応援室
- 茨城県における広域応援体制整備状況
～平成27年9月関東・東北豪雨の経験を踏まえて～
茨城県生活環境部防災・危機管理局消防安全課
- 平成28年熊本地震での活動と今後の課題について
福岡市消防局（警防部警防課長：当時）牛島 徹弥
- 熊本地震に係る緊急消防援助隊の対応について
熊本県総務部市町村・税務局消防保安課参事 山村 孝正
- 平成28年台風第10号による緊急消防援助隊の活動と大規模災害に備えた取組
青森地域広域事務組合消防本部警防課
- 平成28年台風第10号災害における仙台市消防局指揮支援部隊の活動
仙台市消防局警防部警防課
- 岩手県における受援計画の取組
～台風第10号災害の経験を踏まえて～
岩手県総務部総合防災室
- 平成29年7月九州北部豪雨における福岡県の緊援隊受援について
福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課長 藤田 修司
- 「平成29年7月九州北部豪雨」災害における指揮支援隊の活動と岡山市消防局における緊急消防援助隊についての取組み
岡山市消防局警防課指揮第3担当課長 入江 和弘
- 東京消防庁における受援計画について
～首都東京を大規模災害から守るために～
東京消防庁警防部警防課計画係長 斎藤 秀夫
- 静岡県における受援計画
～南海トラフ地震に備えて～
静岡県危機管理部消防保安課消防行政班主査 竹田 英治
- 平成29年度緊急消防援助隊
関東ブロック合同訓練の実施結果について
群馬県総務部消防保安課消防係副主幹 山口刀志彦
- 平成29年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練を振り返って
松江市消防本部警防課 宮崎 哲人
安来市消防本部警防課 高橋 正武

問い合わせ先

消防大学校調査研究部 川戸
TEL: 0422-46-1713

平成30年度 消防大学校 客員教授について

消防大学校では、客員教授制度により、消防に関し特に優れた知識及び経験を有し消防大学校における教育等に対して顕著な協力をいただける方に対し、客員教授の称号を授与しています。

このたび、平成30年度の客員教授名簿を作成しましたので、教育訓練等の講師選定の参考として紹介します。

※客員教授の連絡先については、消防大学校担当者までお問い合わせください。

※客員教授への講師依頼等の事務については、依頼元（各地域の消防学校等）が直接行い、これに係る費用は、依頼元において御負担ください。

専門分野	氏名	所属・職名
(1) 教育技法	山崎 洋史	昭和女子大学大学院 生活機構研究科心理学専攻教授
(2) 人材育成	小島 晴夫	さいたま市総務局危機管理部防災課参与
(3) 組織管理	新井 雄治	元東京消防庁消防總監
(4) 消防実務法規	秋山 恵	元東京消防庁理事兼総務部長
(5) 予防法令運用	荒井 伸幸	元東京消防庁理事兼総務部長
(6) 地域防災	瀧本 浩一	山口大学大学院創成科学研究科准教授
(7) 接遇、話し方技法、女性消防団活動	小澤 浩子	赤羽消防団 副団長
(8) 防災図上訓練	日野 宗門	Blog防災・危機管理トレーニング 主宰
(9) 危機管理	大庭 誠司	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社顧問

平成30年度 特別講習会及び消防大学校フォーラムの開催について

消防大学校では、ラグビーワールドカップ2019の開催に向けて、NBC災害対応能力及び多数傷病者対応力の向上を主眼とした講義で構成した特別講習会を開催するとともに、平成28年度から消防における重要課題への取組みに寄与することを目的とした消防大学校フォーラムを実施しています。

このたび、平成30年度の開催場所等が決まりましたのでお知らせします。

開催に関する実施詳細や受講要領は、各都道府県消防防災主管課へ発出している通知のほか、消防大学校ホームページをご確認ください。

○特別講習会

開催日	開催場所	定員
平成30年6月22日(金)	大分県会場（大分市：大分県庁舎本館正庁ホール）	200名
平成30年7月13日(金)	愛知県会場（名古屋市：東文化小劇場）	〃
平成30年7月31日(火)	東京都会場（調布市：消防大学校）	〃

○消防大学校フォーラム

（特別講習会の講義に加え、女性消防吏員の活躍をテーマとしたフォーラムを開催）

開催日	開催場所	定員
平成30年10月10日(水)	大阪府会場（大阪市：新梅田研修センター）	200名

問い合わせ先

消防大学校教務部 斎藤
TEL: 0422-46-1712